

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
鍼灸科											
はり実技6											
対象	3年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	濱田淳／森田義之			実務経験	有	職種	鍼灸師				
授業概要											
<p>主要症候の病態を部位別に現代医学的な観点から学び、臨床において鍼施術をどのように行うかを学ぶ。疾病の原因、局所解剖、徒手検査法などを学習し、鍼灸の適応・不適応の鑑別力、病態判断の精度を高め、治療の基本となる要穴や常用穴に対して解剖学的見地に基づき、確実な取穴と安全な刺鍼が行えるようになることがねらいである。また、実習を通じて、医療従事者としてふさわしい身なり、態度、言葉遣いを理解、実践し、身に付</p>											
到達目標											
<p>この科目では泌尿生殖系の主要疾患、症候に対して、効果的な鍼施術を安全かつ確実に行う能力を身につけることを目的とし、各疾患・症候の原因と局所解剖を理解すること、鑑別力と病態把握の精度を上げること、治療に必要な部位への的確な刺鍼が行えるようになることが目標である。また、疾患を持つ相手への施術を想定するため、医療従事者としての相手への気遣い、目配り、態度、姿勢を身につけることを目標とする。</p>											
授業方法											
<p>筑波大学における長年の研鑽によって育まれてきた「筑波大学式鍼治療理論」を元に、現代医学的「鍼」を教授する。対象科目は泌尿器とする。他の研究機関では症例も少ない分野であるが、筑波大学ではこの分野における多くの成果を持つ。筑長鍼なども使用し、骨盤部位の深部にも安全に刺鍼できるような高い技術を身に付ける。</p>											
成績評価方法											
実技試験で評価。											
履修上の注意											
<p>授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。試験は前期での疾患論について行う。実技では、受講態度によって評価することを原則とする。</p>											
教科書教材											
教科書は臨床医学各論、教材や資料は時間中に配布する。											
回数	授業計画										
第1回	恥骨上部への刺鍼の基礎練習										
第2回	恥骨上部への刺鍼の基礎練習										
第3回	恥骨上部に対する刺鍼の技術解説										

はり実技6

第4回	恥骨上部に対する刺鍼実習
第5回	内閉鎖筋に対する鍼通電法の技術解説
第6回	内閉鎖筋に対する鍼通電法の実習
第7回	内閉鎖筋に対する鍼通電法の実習
第8回	円回内筋、尺側手根屈筋
第9回	斜角筋、胸鎖乳突筋
第10回	咀嚼筋
第11回	足背筋
第12回	胸金
第13回	腰部、肩背部、頸部
第14回	腰部
第15回	前鋸筋、広背筋

はり実技6

第16回	大腿四頭筋、大體二頭筋
第17回	長内転筋, 大内転筋、恥骨筋
第18回	錐体筋
第19回	手の筋
第20回	前腕部の筋
第21回	総合練習
第22回	総合練習
第23回	総合練習